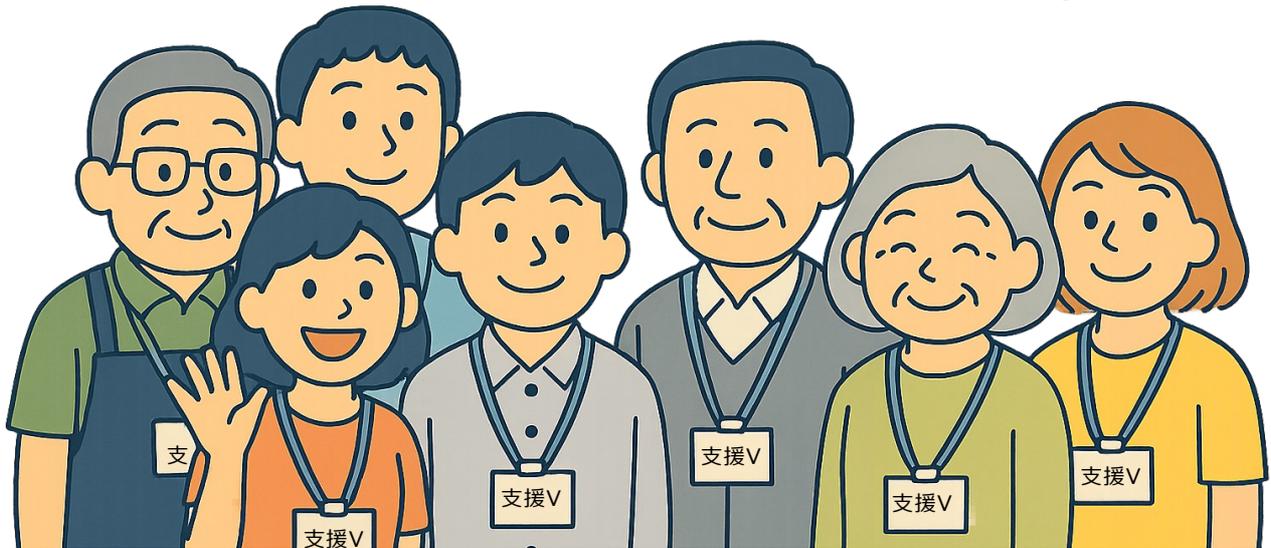


「誰かの力になりたい」 そんな想いをはじめの一步に



NPO法人 東京多摩いのちの電話
“支援ボランティア”
を募集しています！

※電話相談は活動に含まれません

主な活動内容



定例会にて活動報告・
情報交換（隔月1回）



広報活動



イベントの
企画・開催



バザー等
に出店



手作り
小物製作



クッキー
作り

2025年度 第14期生 支援ボランティア講座
9月27日（土曜日）13時半～16時半開催

「いのちの電話」とは

「いのちの電話」は、悩みや孤独を抱え、苦しい思いをしている方々が、電話を通じて心の内を語るができるように支援する活動です。1960年代にイギリスで始まった自殺予防の市民運動に着想を得て、日本では1971年に東京で初めて設立され、以来、全国へと広がってきました。この活動は、専門的な研修を受けた無償のボランティア相談員によって支えられています。ひとりでも多くの方が、対話を通じて「生きる力」を取り戻せるよう、耳を傾け、寄り添い、見守ることを大切にしています。しかし現在、相談員の高齢化やなり手不足、さらには運営資金の確保といった深刻な課題にも直面しています。

「支援ボランティアの会」とは

「NPO法人 東京多摩いのちの電話」の電話相談以外の事業（広報・財政など）を支えるため、2010年に有志によって発足したボランティア団体です。

私たちの活動内容は、広報紙の配布、イベントの企画・運営、手作り品の制作や販売支援など、多岐にわたります。定期的に会合を開き、情報交換や意見交換を重ねながら、活動の輪を広げています。毎年新たな仲間を迎え、共に支え合い、いのちをつなぐ活動の一端を担う支援に取り組んでいます。

活動中の支援ボランティアの声

★11期メンバー N.Nさん

「いのちの電話」の役割に共感し、電話相談はできなくても何かお手伝いできないかと思い入会しました。同じ気持ちをもったメンバーと、自分のできる事から楽しく無理なく活動していこうと思っています。

★13期メンバー S.Sさん

50代で仕事を続けながら、初めてボランティアに参加しました。まだ1年も経っていませんが、これまで出会ったことのない素敵な方々と仲間になれたことを、心から誇りに感じています。

ボランティアとして活動していただくには「支援ボランティア講座」の受講が必要です。講座では、「いのちの電話」がなぜ必要なのか、そして「支援ボランティア」がどのような活動をしているのかを丁寧にお伝えします。

開催団体：「NPO法人 東京多摩いのちの電話」・「支援ボランティアの会」共催

対象：「東京多摩いのちの電話」の趣旨に賛同し、思いをもって支援いただける方

日時：9月27日（土）13:30～16:30

会場：丘の上ホール（日本キリスト教団国分寺教会）※国分寺駅北口から徒歩10分

内容：①講義「自殺予防における電話相談の役割—聴くことの大切さ—」

講師：重村 朋子 氏（臨床心理士）

②支援ボランティアの活動について

③少人数に分かれての懇談

参加費：1,000円（資料代・運営費等を含む）

申込締切：9月17日（水） 定員：20名

申込方法 下記のいずれかの方法でお申し込みください。

・ホームページ：https://www.tamainochi.com/volunteer_seikyu/
※右記QRコードよりサイトにアクセスいただけます。

・メール：tama@tamainochi.com 宛に、件名「支援V講座希望」

本文に「氏名」と「電話番号」を記載のうえ送信してください。

・電話：042-328-4441（受付時間：平日10時～15時）

申し込み用
QRコード

